

「南区まちづくり活動サポート事業」実施報告書

平成 31 年 1 月 31 日

団体名 白根第一中学校区青少年育成協議会

代表者氏名 会長 高橋 宗男

1 提案事業名

郷土愛に溢れる青少年育成事業（こどもたちのふるさと再発見）

2 事業内容

小林小学校にチラシ配布を行い応募した児童や家族とともに、大河津分水資料館他を訪れ学習した。講師並びにスタッフが同行し、9月29日（土）、10月28日（日）の二回、延べ44人が参加した。帰路には南区の農家を訪ね、農作業に関する説明を聞くとともに農場体験を行い南区の豊かさを感じてもらった。

1月17日（木）小林地区の歴史等について、説明員研修を実施し今年度の活動を終了した。

3 評価と課題（目的と成果、今後の取り組み等について記入してください。）

（1）評価

事業目的である こども達の心に郷土愛が醸成されたか外部から判断することは難しいが、当日書いてもらったアンケート結果では全員が参加して良かったと回答している。

良かった点は具体的には16項目程が記入されている。記入時間の短かった割にしっかり感想が書かれていた。農場体験、地域の昔の事柄、大河津分水の工事に関することや経緯が分かった事を挙げた人が多かった。

また、今後の要望として育った地域のことを面白く学べる機会なので是非続けて欲しい。楽しかったので来年、中学生になってもまた参加したい。小林地区の歴史をもっと知りたい。等が記入されており、本事業実施については一定の成果を挙げたものと考えている。

（2）課題

人間のこころの中は見えないことから、もっと深い感動を与えることはできないだろうか。そのためには農作物の実る時期、子供たちの参加できる時期、水や土に親しめる場所等、今後更に検討することが今後の課題だと思っています。

今後も、引き続き活動を続けて行きたいと考えています。

4 実施状況写真

別紙のとおり。

平成30年度 郷土愛に溢れる青少年育成事 「こどもたちのふるさと再発見」

○下見 平成30年8月8日（水）



大河分水資料館



旧可動堰

○第1回目 平成30年9月29日（土）



大河分水資料館 見学



みんな集合！！



農園で収穫体験



○第2回目 平成30年10月28日（日）



下木山地内柏様石碑



大河分水資料館 見学



みんな集合!!!



大河津分水路回収事業見学



「横田切れ」跡地見学



農園で収穫体験



月潟の類産ナシ見学



ルレクチェの原木 見学



○平成31年1月17日（木） 勉強会

